



主に海水域に生息するが、河口部や汽水湖など汽水域にも侵入する。北潟湖産 全長：約12cm

ヒラメ科 ヒラメ属

【全長】80cm

## ヒラメ

学名：*Paralichthys olivaceus*

### 分布域

北海道～九州まで分布する。

### 生息域

成魚は沿岸域の砂底部、水深100～200mに生息する。



口が大きく、鋭い犬歯を持つのが特徴。

口は著しく大きく、眼の後縁下まで開く。歯は鋭く犬歯状。眼は頭部の後方に位置し両眼の間は平坦。尾鰭の後縁中央部が突出する。体色は有眼側が茶褐色に小さな暗色斑や白色斑が散在し、比較的大きな丸い暗色斑が三つある。腹面は淡色で無斑。産卵は春で、4～5月頃に沿岸部の水深50mより浅い砂底部で産卵する。幼魚は河口部や汽水湖などに集まる。食性は動物食性で稚魚期はアミエビ類を食べ、数cmに成長すると魚類やイカ類・甲殻類などを捕食する。成長が比較的早く、重要な水産資源として古くから養殖も行われる。

水槽での飼育は可能。海水を用い、活きたハゼの仲間を与える。

### 在来種

### 周縁魚

※ 成長は比較的早く、美味しく人気があり高値で取引される。養殖されたものは無眼側に黒色の斑紋が現れること知られ、パンダヒラメと呼ばれる。